

事業評価書

補助事業名	津堅島ヘリポート施設整備基本設計事業						
補助事業者名	うるま市長						
実施場所	うるま市津堅島（勝連津堅地内）						
補助事業の成果の目標	津堅島にヘリポート施設を整備するために基本設計を策定する必要がある、当該事業を実施する。 津堅島は、うるま市唯一の有人離島となっており、架橋はなく、島への行き来は、通常、船となる。 津堅島には、地域住民に寄り添った沖縄県立中部病院附属の津堅診療所があるが、診療所では対応できない救急患者が発生した場合、日中帯は民間定期船や沖縄県ドクターヘリ、夜間帯は中城海上保安部の巡視艇を使用して、本島内の高次医療機関へ搬送している。 ところが、天候不良や災害などの影響により、民間定期船や巡視艇が欠航又は出航不可の場合においては、住民等の急患搬送が困難な状況となっている。 2021年に小笠原諸島の海底火山噴火の影響で発生した軽石は、津堅島にも漂着し、船舶による物資搬送や急患搬送に支障がでた。 本事業は、津堅島にヘリポート施設を整備するための基本的な考え方をまとめた基本設計書を策定するものであり、基本設計書策定後に、ヘリポート施設整備を進めることで、天候不良や災害時などにおいても、津堅島の地域の実情に応じた急患搬送や物資輸送などの円滑化・複線化を図ることで、救急搬送・防災体制のより一層の強化と充実を図ることを目標とする。						
補助事業の内容	基本設計 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 17,886,000	円	円	円	円	円 17,886,000
	交付金額	17,886,000					17,886,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】 地元住民等にアンケート調査を実施し、当該計画が津堅島の地域の実情を反映した計画書となっていることが確認できた。 【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下の方法により住民への周知を行った。 1 市ホームページへ掲載済 2 市広報誌へ掲載済						
事業の改善措置及び今後の対応	基本計画設計事業は完了したが、今後も津堅島にヘリポート施設を整備をするための他の事業を実施していきたい。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						